

横浜市立 中学校 学校長 様
// サッカ一部顧問 様

第十二回
青葉区中学生夏季(二年生)サッカー大会
大会要項

1. 主催 青葉区サッカー協会 成年委員会中学部会
2. 後援 青葉区体育協会・青葉区役所・東京体育用品(株)
3. 主管 青葉区中学校体育連盟サッカー専門部

4. 期日・会場

予選リーグ/平成 30 年 8 月 4 日(土)ー 中学校 中学校
予選リーグ/平成 30 年 8 月 5 日(日)ー 中学校 ※会場は現在区内校で調整中です。
決勝トーナメント/平成 30 年 8 月 25 日(土)ー玄海田公園 13 時～

5. 大会規定および試合方法

- ①(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2017/2018」による。
- ②試合は 4 チームの予選リーグ戦を行い、各リーグの一位のチームによる決勝トーナメントを戦う。
予選リーグは勝者に 3 点、引き分け者に 1 点の勝点を与え、その多少で勝者を決する。
同点の場合は得点数、直接対決、コイントス の順で判断する。
決勝トーナメントの同点の場合は三名の PK 戦を行い、グラウンド使用時間の可能な限りサドンデス方式で行う。それでも決しない場合は、コイントスにより勝者を決める。
- ③試合時間は、予選は基本 25 分+5 分+25 分、決勝トーナメントは 20 分+5 分+20 分とする。
※②のルールに伴い、試合進行状況等により、試合時間が短くなる場合があるとする。
また決勝トーナメント3位決定戦のインターバルは、大会進行時間によって、2試合目終了直後に試合該当チームへ通達する。該当チームは試合時間に合わせた準備をすること。
- ④熱中症ガイドラインを参考に、原則として Cooling Break を時間とる
※WBGT指数や気温、天候などを考慮し、該当試合の現況判断とし、試合開始前に通達する。
また給水タイムについても同様する。
<Cooling Break 試合時間内にて前後半3分ずつ>
 - ・可能な限り日陰に入る。
 - ・氷、アイスパックなどで身体(頸部・脇下・鼠径部等)を冷やす。
 - ・水だけでなく、スポーツドリンクなどを飲む
- ⑤各試合とも出場予定選手をメンバー表に記入の上、試合開始 30 分前までに大会本部へ試合球と併せて提出のこと。
試合中の選手の交代に制限はしないが、交代選手は交代用紙を本部に提出し、チェックを受けた後、所定の場所からフィールドに入ること。
また一度退いた選手についても、交代用紙を本部に提出し、チェックを受けた後、再び所定の場所からフィールドに入ることができる。
- ⑥試合は 11 人制とし、8 人以上で成立するものとする。
- ⑦出場選手は試合開始の 5 分前までに必ず本部付近の所定場所に整列集合のこと。
- ⑧イエローカード累積 2 枚、もしくはレッドカード 1 枚で次の 1 試合を出場停止処分とする。
- ⑨警告はベスト 4 に持ち込まない。但し、退場処分に関しては出場することはできない。

⑩引率者(責任者)が試合開始時刻に不在の場合は、出場資格を失うものとする。またチームが会場に試合時間までに不在の場合は不戦敗とする。

6. 大会登録等

- ①本大会の参加者は原則として青葉区内に在学・在住の中学生で構成されたチームとする。尚、選手数の少ないチーム同士で結成された合同チーム、クラブチームの参加はこれを認める。
- ②今大会は現中学二年生を対象としているが、学年部員数によって一年生の混合を認める。
その際は事前に大会主催者に伝達すること。
- ③参加チームは顧問、出場予定選手、審判員等を記入した登録表を本部に提出すること。
- ④大会中の参加者(審判も含む)の事故やけが等の責任の一切はそれぞれ参加チームおよび参加者が負うものとする。
- ⑤選手の二つ以上のチームにまたがる二重登録は認めない。
- ⑥参加費は予選リーグ 7,000 円、決勝トーナメント 4,000 円とする。参加費は初戦会場の大会本部に納入のこと。
- ⑦各チームは、出場する選手の保護者に「大会出場承諾書」によって参加の意思の確認を行う。また各チーム、「プライバシーポリシー同意書」を作成し、初戦大会本部へ提出すること。

7. 用具等

- ①ポイント取替え式のシューズは認めない。
- ②眼鏡を着用しての競技は禁止する(但し、スポーツゴーグルの装々は認める)。
- ③すね当ては必ず着用のこと。
- ④背番号は1~99番で統一し、チーム内で同一のユニフォームを着用するものとし、正副2種類のユニフォームを用意すること。ほか広告類は「サッカー競技規則」のユニフォーム規定に準ずるが、ユニフォームカラーはチーム統一されていなければ認める。
- ⑤キーパーユニフォーム、フィールドユニフォームのカラーが似寄る場合は主審の判断とする。
- ⑥選手のアンダーウェアはチーム内で統一カラーとする。
- ⑦競技者に危害を及ぼすと考えられる装飾品等を身に付けてのプレーは禁止する。また破損したスパイクシューズ着用の選手は出場できない。
※テープ補修などは認めない。

8. 審判等

- ①(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2017/2018」による。
- ②主審は区協会審判委員会により本部で手配する。副審は割り当てられた各チームの顧問又は帯同審判員(有資格者が望ましい)によるものとする。尚、担当試合の審判員の提供が出来ないチームは、その旨を予め本部に申し入れれば代行審判を依頼することができる。
- ③審判はいずれも上下とも黒い審判服を着用すること。アンダーウェア等の防寒着用は認めるが黒色とする。
- ④その他のルールは日本サッカー協会のルールを準用する。
- ⑤審判団は必ず試合開始10分前に集合し本部役員を交えて打合せを行うこと。
- ⑥その他大会運営の協力を担う。

9. 表彰

優勝チームに賞状・カップを授与する。

10. その他

- ①雨天等による大会の中止は主催者が判断し、試合開始2時間前に各チームに連絡網を通じて伝達するものとする。フレンドリー試合は会場の使用条件や雨天等によって中止する場合もある。
その場合の大会参加費の減額はみなさないとする。
- ②会場の清掃は全チームで行い、ゴミは各チームで持ち帰ること。
試合会場にビン、缶を持ち込むことを禁止する。
- ③大会参加選手は各校・チームで決められた服装・頭髪で参加する。
- ④試合当日の第一試合のチームはグラウンドの設営に協力し、最終試合のチームは、グラウンドの片付け・整備を手伝うこと。尚、グラウンドの立ち入りは、予選会場は7時30分から、決勝会場のグラウンドは主催者より指示のもと入場とする。
- ⑤違法駐車により、近隣の苦情から使用を禁じられるグラウンドが増えております。大会会場周辺でも駐停車については十二分に留意し、特に応援の父兄等の違法駐車については各チームで責任をもって周知させて管理すること。
- ⑥試合会場では、指定の場所以外は立ち入り禁止とする。
- ⑦参加チームは、各自各会場にて貴重品の管理を徹底すること。
その他会場提供校にご迷惑を掛けないように努めるようお願い申し上げます。

青葉区サッカー協会 成年委員会 中学生部会
大会責任者 木村 丈一
携帯:090-8113-5722
FAX: 045-904-2269
e-mail:jo.k1967@k7.dion.ne.jp